



無線リモコン FFB500

無線リモコン FFB500-922

マニュアル

Version 3



無線リモコン FFB500

無線リモコン FFB500-922

目次

目次	2
1 はじめに.....	3
連絡先.....	3
2 安全のために.....	4
2.1 基本事項.....	4
2.2 適切および不適切な使用.....	4
2.2.1 適切な使用.....	4
2.2.2 不適切な使用.....	4
2.3 安全に関する一般事項.....	4
2.3.1 リモコンの操作.....	4
2.3.2 リモコンの責任者.....	4
2.4 スペアパーツ.....	4
3 概要.....	5
3.1 各部の名称.....	5
3.2 技術データ.....	7
4 準備.....	8
4.1 開封.....	8
4.2 接続.....	8
4.2.1 レシーバーの接続.....	8
4.2.2 フレーク・カスケード.....	8
4.2.3 他国製マシンとの接続.....	8
5 使用方法.....	9
5.1 リモコンを使う.....	9
5.2 マシン操作／リモコンボタンの説明.....	9
5.3 キーロック（リモコンボタンのロック）.....	10
5.4 電池の状態.....	10
5.5 出力開始時間設定（材料）.....	11
5.6 出力停止時間設定（空気）.....	12
5.7 作動周波数.....	13
5.8 リモコンをレシーバーに登録する.....	14
5.9 すべてのリモコンをレシーバーから消去する.....	15
5.10 電波妨害と対処.....	15
5.11 ヒント.....	16
6 付録.....	17
6.1 付属品（オプション）.....	17
6.2 接続.....	17

1 はじめに

このマニュアルには、無線リモコン FFB500 を安全に使うための重要な情報が含まれています。このマニュアルをよく読み内容を理解した上で、リモコン操作を行ってください。また、このマニュアルは、必要に応じていつでも確認できるように、作業現場や操作者の近くに置いてください。このリモコンを操作するすべての人は、このマニュアルの内容をよく理解してください。事故防止と環境保護のために国や地域等が定める安全規定等を遵守してください。

このマニュアルの内容を、書面による許可なしに、全体的または部分的に再配布することはできません。すべての技術情報、図面、スケッチなどの著作権は製造元に帰属します。

ご質問は下記までお願いします。

連絡先

輸入販売元：	製造元：
株式会社エコ・トランスファー・ジャパン	X-Floc Dämmtechnik-Maschinen GmbH
〒103-0002	Rosine-Starz-Str. 12
東京都中央区日本橋馬喰町 1-5-6	71272 Renningen
イマスオフィス馬喰町 6F (AOT ジャパン内)	Germany
Tel. 050-3495-2580	Tel.: + 49-7159-80470-30
Fax. 050-3458-0637	Fax: + 49-7159-80470-40
Email: info@ecotransfer-japan.com	Email: info@x-floc.com
web: www.ecotransfer-japan.com	Web: www.x-floc.com
	原本作成: 17.Jan.2018

※ このマニュアルのオリジナル言語はドイツ語です。この日本語訳は、輸入販売元エコ・トランスファー・ジャパン(以下、当社)が、この製品の所有者／使用者の参考のために作成しましたが、当社はこの翻訳の完全性や正確性を保証するものではありません。また、この翻訳に関して何らかの損害が発生した場合に、当社は一切の責任を負いません。当社はこの内容の全てまたは一部を利用者に事前通知なしに変更または改善できるものとします。以上の事をご了承の上でこのマニュアルをご利用ください。ご質問は E メールで info@ecotransfer-japan.com にお送りください。

2 安全のために

2.1 基本事項

無線リモコン FFB500 は、当該技術分野の最新状態と認識された安全規則に基づいて設計および製造されています。このリモコンは、無線接続が妨害されない状況で、一般的な安全措置と危険意識の下で、使用してください。使用者および第三者の安全性に影響を与える可能性のある誤操作や故障に対しては、直ちに改善の措置を取ってください。安全性を確保するための、また、潜在的なリスクを回避するための措置を、作業の場で常に優先してください。応急処置、火災防止、防火のための器具や機器を、適切に点検および監視してください。

2.2 適切および不適切な使用

2.2.1 適切な使用

無線リモコン FFB500 は、ワイヤレスで X-FLOC ブローイングマシンを操作するために使います。

2.2.2 不適切な使用

無線リモコン FFB500 を本来の目的以外に使ってはいけません。不適切な使用における損害に対し、製造元 X-FLOCc Dämmtechnik-Maschinen GmbH は責任を負いません。

このリモコンには爆発に対する保護措置がありません。このリモコンを爆発の危険のある場所で使用しないでください。製造元が認めない部品を使うことや、改造、仕様変更、修理などをしてはいけません。

2.3 安全に関する一般事項

2.3.1 リモコンの操作

無線リモコンは、訓練を受け許可されたオペレータだけが操作してください。アルコールや薬物の影響を受けている状態の人が操作してはいけません。一般的な人材育成の一環として研修する場合、訓練された責任者の監督の元で行ってください。

2.3.2 リモコンの責任者

リモコンの責任者は、リモコンを使用する人の安全を確保する義務があります。

2.4 スペアパーツ

スペアパーツは、製造元 X-FLOC Dämmtechnik-Maschinen GmbH が定める条件を満たしている必要があります。常にオリジナルのスペアパーツをお使いください。誤ったスペアパーツの使用に起因する損害について、X-FLOC Dämmtechnik-Maschinen GmbH は責任を負いません。

3 概要

3.1 各部の名称

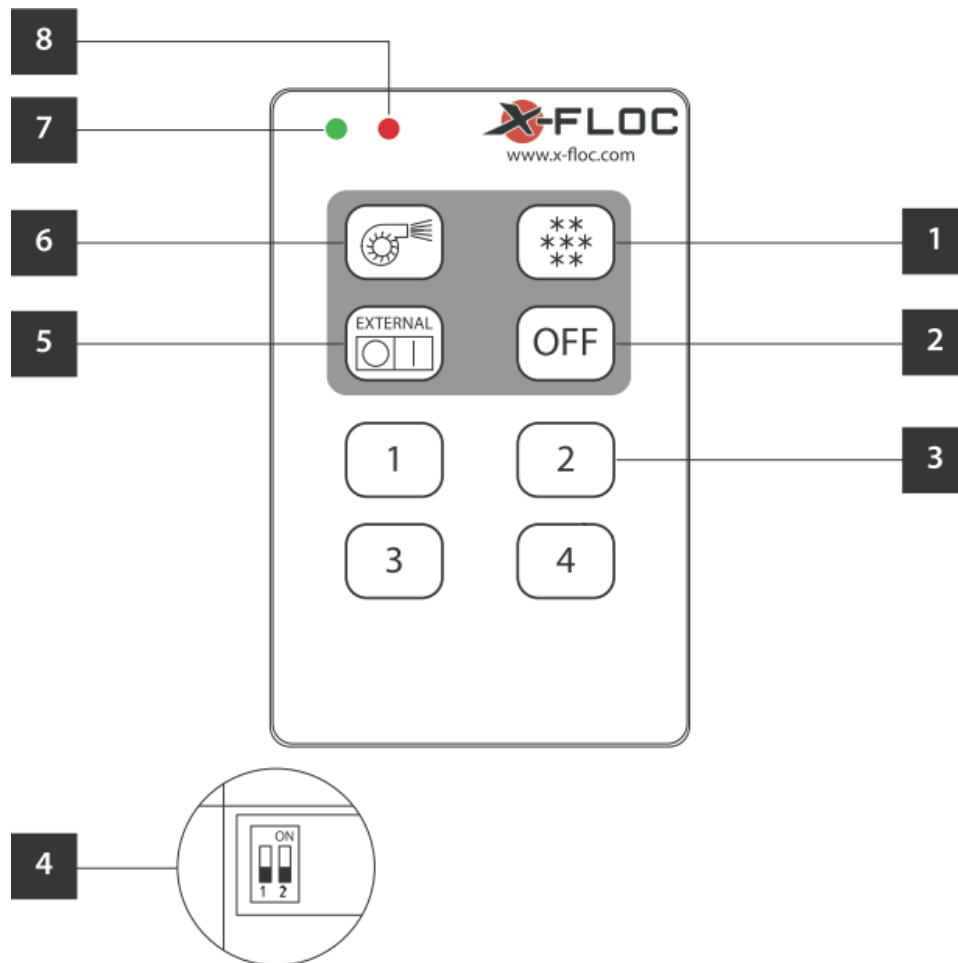


図 1 : リモコン・ハンドセット FFB500

Pos.	ボタン	機能
1	材料	空気と材料を出力。材料の停止。時間設定への切り替え。
2	OFF	空気と材料を停止。パラメータモードへの切り替え。 キーロック始動 (5.3 章参照)。
3	機能ボタン 1-4	ファイバースイッチカスケード用
4	DIP スイッチ	スイッチ 1 : 動作時間設定 (5.5-5.6 章参照) スイッチ 2 : リモコン周波数変更 (5.7 章参照)
5	EXTERNAL	動作時間の短縮
6	空気	空気の出力。材料出力の停止。動作時間設定。
7	無線接続 LED	無線接続制御 LED
8	電池 LED	以下を通知:電池交換の必要。無線接続の妨害。キーロック。

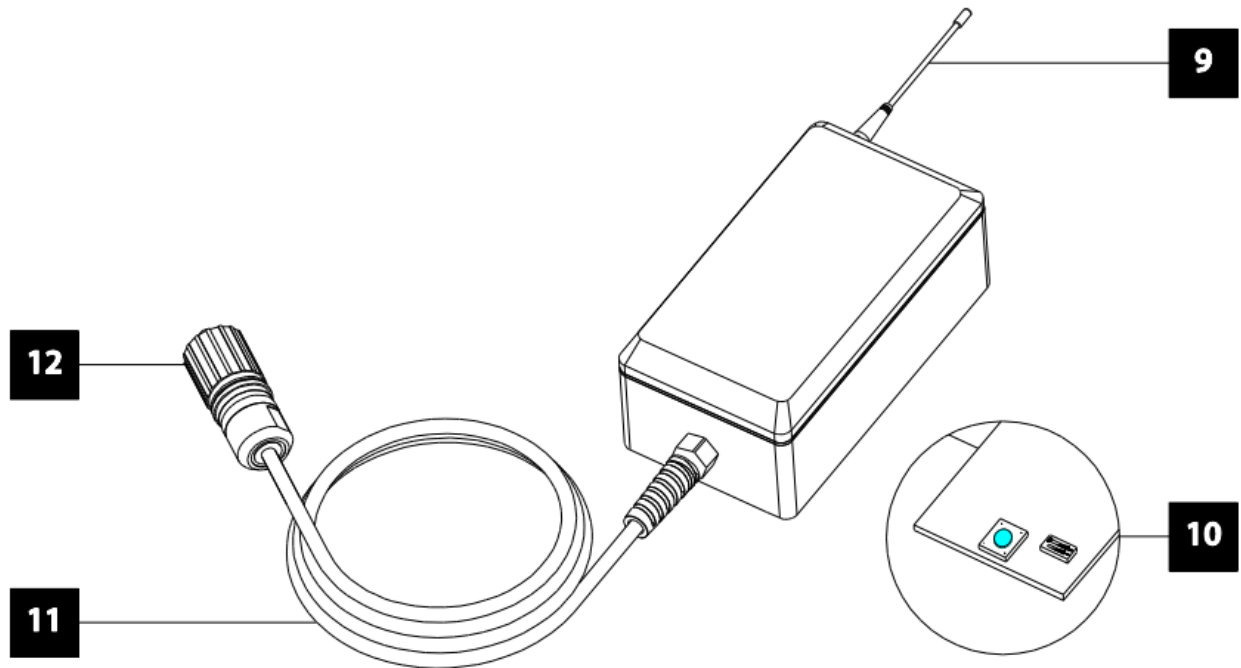


図 2 : レシーバー FFB500

Pos.	ボタン	機能
9	アンテナ	リモコン(送信機)とレシーバー(受信機)の間の双方向無線伝達。
10	DIP スイッチ	DIP1 スイッチ : 作動周波数設定 (5.7 章参照) DIP2 スイッチ : 未使用
11	接続ケーブル	レシーバーとブローイングマシンの接続ケーブル。
12	接続プラグ	ブローイングマシンへの接続プラグ。

3.2 技術データ

リモコン・ハンドセット	
寸法(幅 x 長さ x 高さ)	62 × 111 × 18 mm
重さ	80g (電池無し)
無線性能	10 dBm
作動周波数※	
- FFB500 (製品番号 6708)	868.15 MHz または 868.45 MHz (設定可能)
- FFB500-922 (製品番号 8869)	922 MHz
無線交信範囲	180m (屋外)
電池	単 4 (AAA) x 3 個 公称電圧 1.5 V
電池の寿命	800 作動時間
ボタンの数	8
作動温度	-20~+50℃

レシーバー	
寸法(幅 x 長さ x 高さ)	81 × 120 × 46 mm (マグネット、アンテナ無し)
重さ	250g (ケーブル無し)
パワーサプライ	Vcc 9-40 V DC, 9-30 V AC
消費電流	1.5A 最大許容電流合計 (電子出力含む)
無線性能	10 dBm
アンテナコネクタ抵抗	50 Ohm
リレー出力	最大 30 V DC, 5 A

全ての値は概算値です。

※国固有の規制を順守する必要があります。

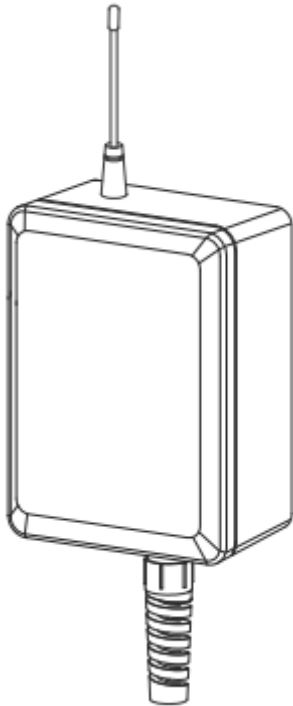
4 準備

4.1 開封

梱包を開き、梱包材を取り除いてください。梱包材はリサイクル条例に従って処分してください。

4.2 接続

4.2.1 レシーバーの接続



レシーバーをブローイングマシンに接続します。
レシーバーのプラグ[12]を、ブローイングマシンの接続プラグに差し込みます。プラグの向きを確認し、プラグのピンを破損しないように注意し、確実に接続してください。
レシーバーの磁石を使って、レシーバーをマシンに取り付けます。
アンテナ[9]とリモコンの間に、遮蔽物が無く、無線接続を妨害されない状態であるように、考慮してください。

図 3 : 無線レシーバー

4.2.2 フレーク・カスケード

レシーバーは、フレーク・カスケード装置のジャンクションボックスに接続することができます。接続プラグ[12]をジャンクションボックスの差込口に接続します。プラグ接続の際は、平らの面を合わせ、確実に差し込んでください。レシーバーのアンテナ[9]とリモコンとの間に遮蔽物があると無線接続が妨害されますので注意してください。レシーバーはマグネットを利用して本体に取り付けます。

4.2.3 他国製マシンとの接続

他国製マシンにリモコンを接続するには、コントロールアダプターが必要です。詳細は販売元または製造元にご相談ください。

5 使用方法

5.1 リモコンを使う

リモコンを使うには、レシーバーがブローイングマシンに接続されている必要があります。ブローイングマシンは電源に接続されている必要があります。

マシンのメインスイッチをオンにします。リモコンは、出荷時にはレシーバーに既に登録されています。



リモコンとレシーバー間の無線接続が妨害、または、切断された場合、電池 LED[8]が3回点滅し、シグナル音が3回鳴ります。リモコンとレシーバー間の無線接続ができない場合は、5.10の章を参照してください。

5.2 マシン操作／リモコンボタンの説明



空気出力を ON にする

空気ボタン[6]を1回押すと、空気出力が ON になります。材料出力が既に ON になっている状態でこのボタンを押すと、材料出力が OFF になります。



材料出力を ON にする

材料ボタン[1]を1回押すと、まず空気出力が ON になり、次いで、材料出力が ON になります。空気出力が既に ON になっている状態でこのボタンを押すと、材料出力が ON になります。



空気と材料の出力を OFF にする

OFF ボタン[2]を1回押すと、材料出力が OFF になり、次いで、空気出力が OFF になります。



空気か材料、あるいは、その両方が ON になる時、緑の無線接続 LED[7]が1回点滅します。

5.3 キーロック (リモコンボタンのロック)

キーロックを ON にする



OFF ボタン[2]を約 6 秒間押すとリモコンのボタンがロックされます(キーロック)。シグナル音が 2 回鳴りキーロックになったことを知らせます。赤い電池 LED[8]が 2 回点滅します。キーロックは不適切な操作に対する保護措置です。キーロックの状態ではすべてのボタンは機能しません。赤い電池 LED は 4 回の点滅を繰り返します。



キーロックを解除する

キーロック解除には、OFF ボタン以外のどれかのボタンを 2 回押します。シグナル音が 2 回鳴ってキーロックの解除を知らせ、リモコンのボタンが再び機能します。

5.4 電池の状態

電池の残量が約 20%以下になると、リモコンの電池 LED[8]が点滅を繰り返します。新しい電池と交換してください。

5.5 出力開始時間設定 (材料)

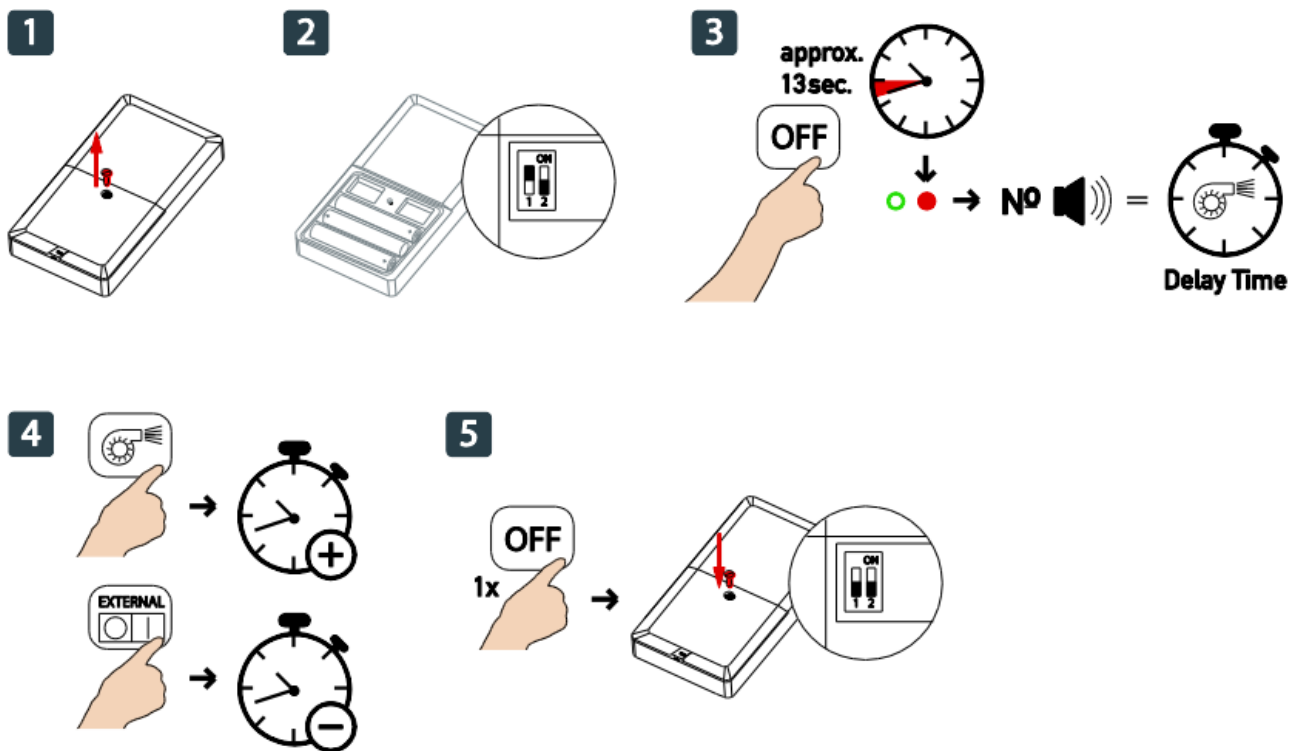


図 4 : 時間設定

1

ハンドセットの電池入れをトルクス(Torx)ドライバーで開く。

2

制御基板上的の DIP 1 スイッチ[4]を ON にする。

パラメータモードへの切り替え

3

パラメータモードにするには OFF ボタン[2]を約 13 秒間押します。赤い電池 LED[8]が点灯します。それまで設定されていた時間(秒)の数だけシグナル音が鳴ります(工場出荷時には 2 秒に設定されています)。0 秒の設定では、シグナル音はごく短く鳴るだけです。

材料出力開始までの時間を長くする

材料出力開始までの時間は、空気ボタン[6]を 1 回押すごとに 1 秒ずつ長くなります。最長で 9 秒まで長くすることができます。

4

材料出力開始までの時間を短くする

材料出力までの時間は、EXTERNAL ボタン[5]を 1 回押すごとに 1 秒ずつ短くなります。最短で 0 秒まで短くすることができます。

5

OFF ボタンを 1 回押すとパラメータモードが終了します。

制御基板上的の DIP 1 スイッチを OFF に戻し、電池入れのふたを閉じます。

5.6 出力停止時間設定（空気）

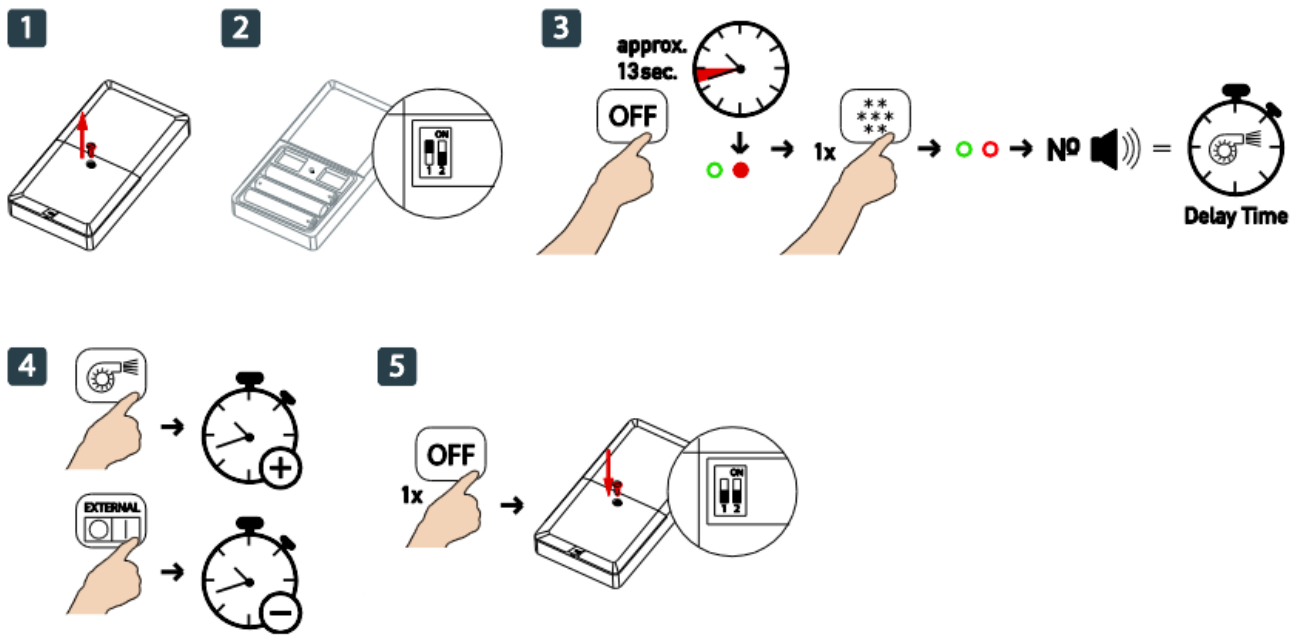


図 5 : 時間設定

1

ハンドセットの電池入れをトルクス(Torx)ドライバーで開く。

2

制御基板上的の DIP 1 スイッチ[4]を ON にする。

パラメータモードへの切り替え

パラメータモードにするには OFF ボタン[2]を約 13 秒間押します。赤い電池 LED[8]が点灯します。材料ボタン[1]を 1 回押すと、出力開始時間設定から出力停止時間設定に切り替わります。赤い電池 LED[8]はもう点灯しません。それまで設定されていた時間(秒)の数だけシグナル音が鳴ります(工場出荷時には 0 秒に設定されています)。0 秒の設定では、シグナル音はごく短く鳴るだけです。

3

材料ボタンをもう一度押すと、出力開始時間設定に切り替わります(トグル機能)。

空気出力停止までの時間を長くする

空気出力停止までの時間は、空気ボタン[6]を 1 回押すごとに 1 秒ずつ長くなります。最長で 9 秒まで長くすることができます。

4

空気出力停止までの時間を短くする

空気出力停止までの時間は、EXTERNAL ボタン[5]を 1 回押すごとに 1 秒ずつ短くなります。最短で 0 秒まで短くすることができます。

5

OFF ボタンを 1 回押すとパラメータモードが終了します。

制御基板上的の DIP 1 スイッチを OFF に戻し、電池入れのふたを閉じます。

5.7 作動周波数

ハンドセット



作動周波数を設定するために、ハンドセットの電池入れをトルクス(Torx)ドライバーで開きます。

作動周波数 1 (868.15MHz)を選択するには、ハンドセットの DIP 2 スイッチを OFF の位置にします。

作動周波数 2 (868.45MHz)を選択するには、ハンドセットの DIP 2 スイッチを ON の位置にします。

レシーバー



作動周波数を設定するために、レシーバーの 4 個のネジを外し開きます。

作動周波数 1 (868.15MHz)を選択するには、レシーバーの DIP 1 スイッチを OFF の位置にします。

作動周波数 2 (868.45MHz)を選択するには、レシーバーの DIP 1 スイッチを ON の位置にします。

レシーバーを再び閉じてください。

5.8 リモコンをレシーバーに登録する

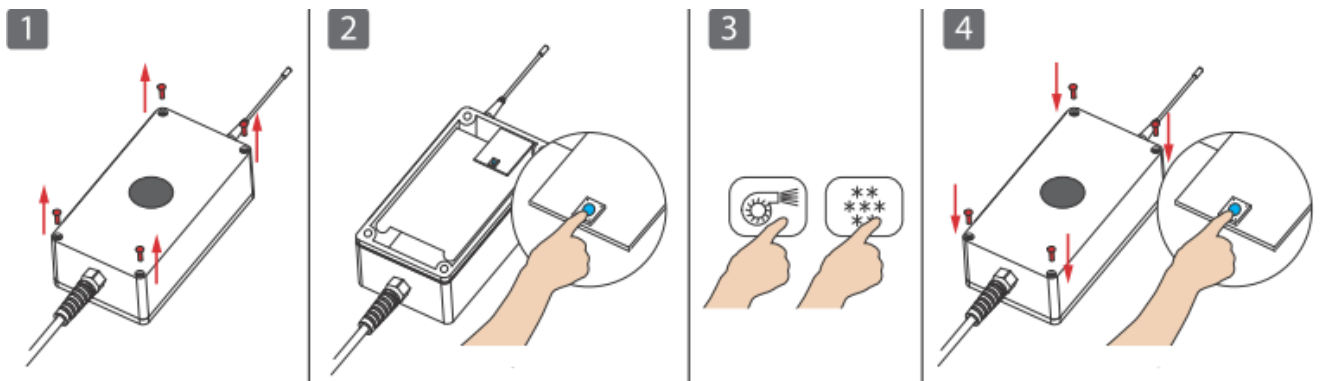


図 4 : FFB500 ハンドセットとレシーバーの登録

1

4.2 の章を参照してレシーバーをマシンに接続し、電源を入れてください。
レシーバーの 4 個のネジを外します。

2

青い登録ボタンを 1 回押します。ボタンの上にある緑の LED が点灯し、レシーバーが登録モードになります。

3

リモコンの空気ボタン[6]と材料ボタン[1]を同時に約 3~4 秒間押し、リモコンの無線接続 LED[7]が細かい点滅を始めます。この点滅が始まったら、すぐに空気ボタンと材料ボタンを押すのをやめます。LED が一瞬消え、その後、レシーバーの LED と一緒に点滅を開始します。リモコンとレシーバーの通信がうまく行くと、リモコンの無線接続 LED とレシーバーの LED が点灯します。無線接続 LED は、約 2 秒後に消えます。これで登録が終了しました。一つのレシーバーに追加のリモコンを登録することもできます。

4


登録が終了すると、レシーバーの LED が約 35~38 秒間点灯し、その後消えます。この時間を待たずにレシーバーの登録モードを終了するには、青い登録ボタンを 1 回押します。LED はもう点きません。

レシーバーの蓋を閉じ、4 個のネジを締めてください。

5.9 すべてのリモコンをレシーバーから消去する

登録したすべてのリモコンをレシーバーから消去するには、5.8 の章を参照してレシーバーを開きます。レシーバーの緑の LED が点滅を始めるまで、青い登録ボタンを約 5～6 秒間押し続けます。LED がちらちらとした点滅をし、約 1～2 秒点灯した後で消えます。

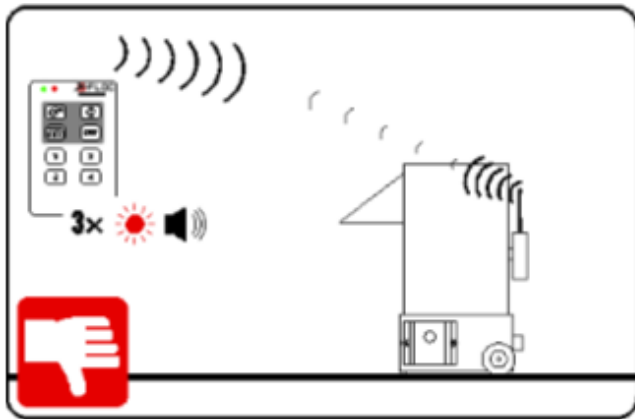
5.10 電波妨害と対処

状態	考えられる原因	対処
電池 LED[8]が 3 回点滅しシグナル音が 3 回鳴る。 	リモコンとレシーバーの間に無線接続が成立していません。 無線接続が妨害されています。 無線接続が切断されました。	リモコンとレシーバー間の登録をしてください。5.8 の章参照。 遮蔽物を排除し、直接の無線接続を構築してください。4.2.1 の章参照。 無線チャンネルを変更してください。
赤い電池 LED[8]が点滅する。	電池の残量が約 20%です。	新しい電池と交換してください。
リモコンをオンにすることができない。	電池が空です。	新しい電池と交換してください。

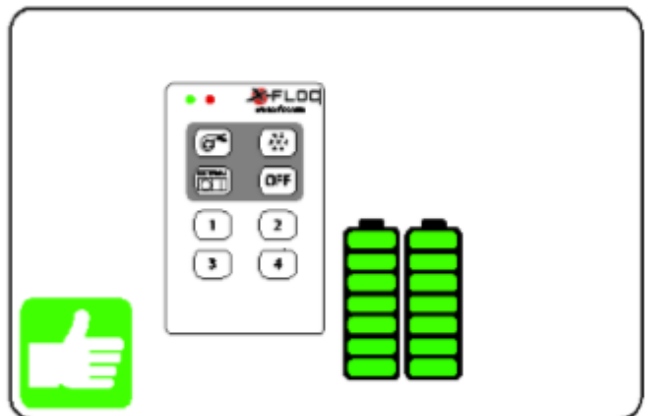
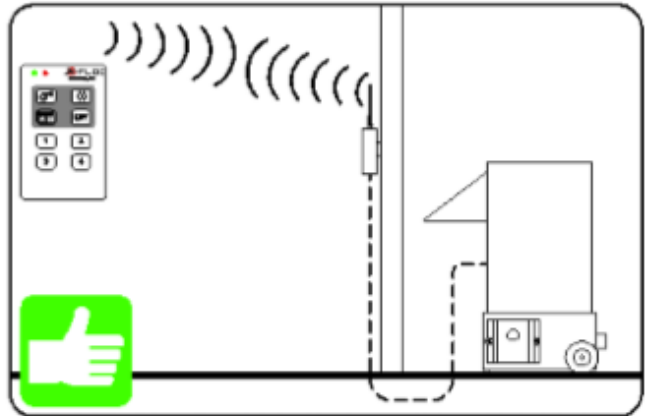
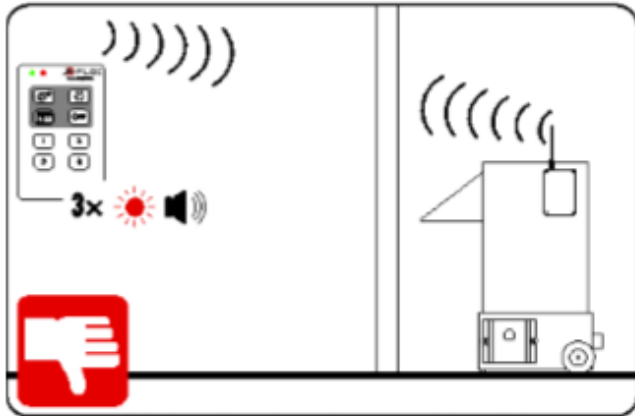
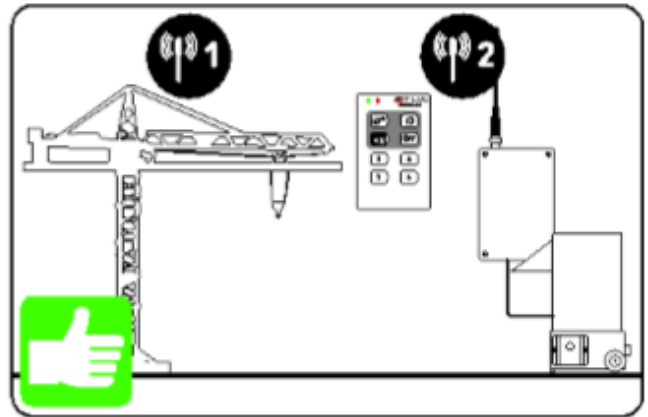
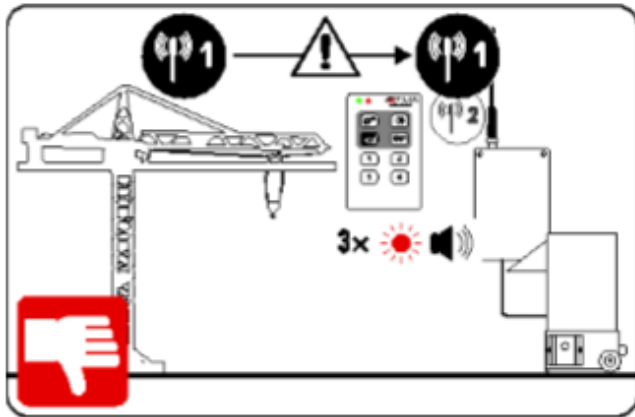
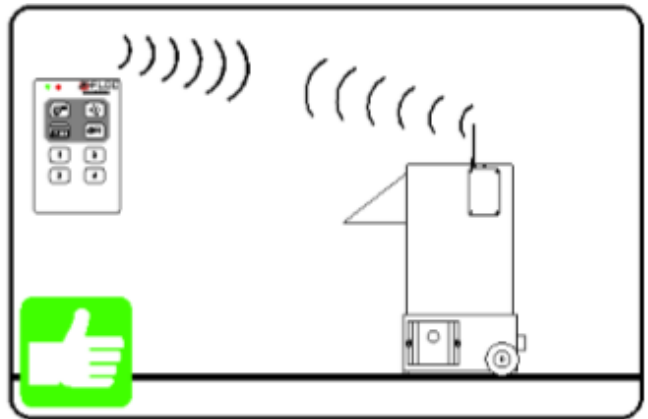
リモコンとレシーバーの間には、最低でも約 2m の距離をとるように注意してください。リモコンとレシーバーの距離が 2m 未満になると、無線接続に障害が起き、リモコン制御ができなくなります。

5.11 ヒント

良くない例



良い例



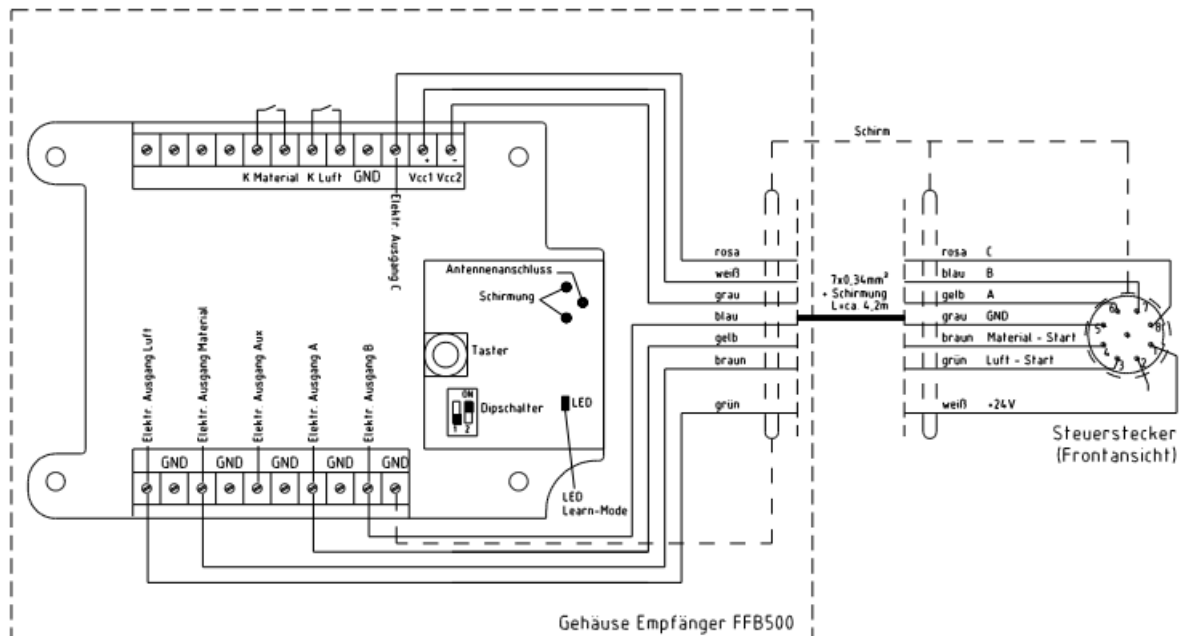
6 付録

6.1 付属品 (オプション)

製品名	説明	番号
電源アダプター、プラグ、ソケット	ブローイングマシン M99 C、D、E、F シリーズとの接続用。	7176
リモコン・ストラップ 長さ 26cm	布製リストストラップ。ベルトは取り外し可能。	7128

6.2 接続

Anschluss-Schema Empfangsteil FFB500



Steuerungsadapter

